

お詫びと訂正

『クリニカルスタディ 2020 年 11 月臨時増刊号』におきまして誤りがございました。以下のとおり訂正いたしますとともに、本書をご愛用いただいている皆様にご迷惑をおかけしておりますことを深くお詫び申し上げます。

メヂカルフレンド社編集部

(最終更新日：2021 年 1 月 29 日)

箇所	誤 (赤字部分)	正 (赤字部分)
p. 7 ▶見出しタイトル	全か無の法則	全か無 か の法則
p. 23 ▶Answer	㊸たんぱく 室	㊸たんぱく 質
p. 45 ▶ホルモン分泌の調節 3 行目	液性因子による刺激：例①血中の 〔⑨Ca ²⁺ 〕濃度 上昇 →上皮小体 (副甲状腺)を刺激→パラソルモン分泌	液性因子による刺激：例①血中の 〔⑨Ca ²⁺ 〕濃度 減少 →上皮小体 (副甲状腺)を刺激→パラソルモン分泌
p. 64 ▶主な無機質とはたらき 6 行目、7 行目	カリウムはイオン (K ⁺) として、 体液の 〔⑮内液・外液〕の主要な陽イオンである。	カリウムはイオン (K ⁺) として、 体液の細胞 〔⑮内液・外液〕の主要な陽イオンである。 ※⑯も同じように「 体液の細胞 〔⑯内液・外液〕の～」となる
p. 81 ▶Answer	㊹造血	㊹造血 幹